

桐生西ロータリークラブ週報



シカールメタリ会長 2021-22年度RIテーマ **SERVE TO CHANGE LIVES**

奉仕しよう みんなの人生を豊かにするために



例会場 日本料理うおせん 桐生市広沢町1-2689 TEL 0277-54-1335
 例会日時 毎週金曜日 12:30~13:30 事務所 桐生市相生町2-249-1 清水方
 Eメール kiryu-nishi@rid2840.jp TEL 0277-22-9155
 URL http://www.rid2840.jp/kiryu-nishi FAX 0277-44-2777
 会長 高森 勉 公共イメージ委員長 越塚ひとみ クラブ会報・雑誌担当 井本万里子
 幹事 小林 聡 公共イメージ委員 田崎武夫、津久井正義、河内良範(歴史編集・IT・CIO担当)

No. 2242

2022年6月10日発行

第2371例会 (2022・6・3) 報告

大間々高等学校インターアクトクラブとの合同例会

- | | |
|--------------|----------------------------|
| 1. 点 鐘 | 7. 幹事報告 |
| 2. 国歌斉唱 | 8. 食 事 |
| 3. 四つのテストソング | 9. 委員会報告 |
| 4. インターアクトの歌 | 10. 大間々高校ならびに大間々高校IACの活動報告 |
| 5. 来訪者紹介 | 11. 点 鐘 |
| 6. 会長の時間 | 12. ロータリーソング 例会終了後定例理事会開催 |

◆点 鐘

桐生西RC
高森 勉会長

大間々高校IAC
落合 凜会長

お二人揃って点鐘を
行いました



◆ビジター

大間々高等学校IAC

〃

〃

〃

〃

顧問教師 網中 夏子様
 会 長 落合 凜 様
 副 会 長 藤生 茉優様
 会 員 長谷美里奈様
 会 員 関根 良衣様

◆会長の時間

高森会長

- 29日(日)に栃尾RCさんとの親睦ゴルフにゴルフ部の皆さんと行って来ました。4月頃先方よりお誘いを頂き、心配された天気にも恵まれ楽しく過ごして参りました。齋藤会長が会員皆様に宜しくお伝え下さいとのことです。
- 坪井ガバナー補佐がIMのお礼も兼ねて、今年度最後の区内クラブ訪問の為、1日(水)に桐生南RCさんの例会に出席されました。また7日(火)には桐生赤城RCさんを予定されております。
- 本日午後4時から美喜仁桐生文化会館での桐生商工会議所創立80周年記念式典にご招待頂きました。クラブを代表して出席して参ります。
- 明日からヒューストン国際大会が開催されます。3年振りに会場開催が出来るようになり、バーチャル参加とハイブリッド方式です。私もトロント国際大会に参加した事があり、とても良い経験が出来ました。来年以降はクラブで企画して親睦を兼ねて皆さんと参加できたらと思います。

◆幹事報告

小林(聡)幹事

- ◇本日例会終了後、別室にて定例理事会を行います
- ◇次例会からさよなら例会会費の集金を致します。また、日帰り参加希望者は事務局迄ご連絡下さい。
- ◇ロータリーの友6月号を配布しました。
- ◇ガバナー月信6月号が配信されました。(各テーブルに配布)
- ◇6月のロータリーレートは1ドル127円に変更になりました。
- ◇下記のものが届いております。
 - ・地区研修・協議会のお礼状
 - ・インターアクト推奨校へ感染対策品贈呈事業協力のお礼状
 - ・館内西RC創立40周年記念誌
 - ・伊勢崎東RCより7月から点鐘時間変更のお知らせ
- ◇例会変更のお知らせ
 桐生RC 6/6,6/20,6/27(休)
 桐生赤城RC 6/21,6/28(休) 他4RC
- ◇クラブ会報の到着
 桐生南RC 4/11,4/24,5/8

◆食事メニュー

牛井・紅生姜&七味山椒添(若宮特製)、卵焼き、赤魚の西京焼き、帆立・海老・胡瓜の串刺し、シーフードサラダ、浅利と三ツ葉の卵とじスープ

◆委員会報告

□クラブ運営委員会

◇出席報告

山同出席担当

会員総数52名 (出席免除者10名の内7名出席の為)
 出席率対象者49名、出席率対象者出席人数36名
 欠席者13名(内前メイク4名) 出席率81.63%
 前々例会修正出席率90.20% (最終欠席者5名)

□拠金委員会

清水拠金委員長

今年度例会があと2回になりました。定められた目標額がありますので、各々集計表をご確認頂き未達成の方はご協力をお願い致します。

◇ニコニコBOX

佐々木ニコニコBOX担当

大間々高校IACの皆様ようこそ 金子君、高森君、前原君、東郷(庸)君、東郷(学)君、野田君、河内君
 Welcome インターアクトさん 野村君

栃尾クラブとの親睦ゴルフは暑い中大変お疲れ様でした
津久井君
年末調整 小林(恵)君、霜村君
目標に届きました 池末君
昨日と今朝2日続いて5時間で目が覚めた。未だ心は覚
めていませんが 船戸君

◇ロータリー財団 早川抛金委員
大間々高校IACの皆さんようこそ 東郷(庸)君
役員の皆さん清水さんお疲れ様でした 野村君
高森年度いよいよ最終月となりました 野田君
6月が終わると今年も半月過ぎますね 堀江君
今日で目標届きました 池末君
栃尾のゴルフお世話になりました 河内君
昨日じゃがいもを掘った。まあまあ大きくなっていた 船戸君

◇米山ボックス 清水抛金委員長
一年間大変お世話になりました。今年も楽しかったで
す 野村君
出席できず申し訳ありません 東郷(庸)君
さよなら例会楽しみです 堀江君
今朝は2時間で139部「にんげん」を配布できました 船戸君

□公共イメージ委員会

◇雑 誌 井本クラブ会報・雑誌担当

ロータリーの友6月号の紹介をします。
左開横組4～5頁は今年度最後のRI会長メッセージです。
8頁から特集「規定審議会から見えてくるロータリーの
方向性」として規定審議会について詳しく書かれていま
す。右開縦組4頁からの講演要旨は九州大学の磯辺
篤彦教授の「科学の目で見た海のプラスチックごみ」
です。世界の海に比べると日本の周囲の海にはマイ
クロプラスチックがひどく多いそうで、プラスチッ
ク使用量を減らす緊急性が必要との事です。

今回が私にとって最後の紹介です。この役を
拝命して隅から隅まで友誌を読むようになりました。
色々な事が色々な視点で書かれていてとても勉強に
なりました。皆様も是非お読みになって下さい。

□会員組織委員会 天沼委員長

今年度の会員増強目標は男女1名ずつで、女性会員
1名が入会しました。年度当初に会員増強担当の浦野
さんが新会員情報の提出をお願いして貴重な資料も
あります。今年度未だひと月ありますので、新年度
早々に新会員入会式ができます様、また次年度へ有
効な情報を引き継ぎます様ご協力をお願い致します。

大間々高校および大間々高校IAC活動報告



群馬県立大間々高等学校
インターアクトクラブ
顧問教師

網中夏子様

「地域と繋がる大間々高校」
～SDGsの視点を踏まえた
学校教育活動～

皆さん、こんにちは。今日は地域と繋がる大間々高
校～SDGsの視点を踏まえた学校活動～ということでお
話させていただきます。

本校は、今年で創立123年目になる単位制の普通科高
校です。初代校長の井上浦造先生は新島襄の影響を受
け、同志社大学で学び群馬に戻って本校の前身となる
共立普通学校を作りました。この時は、僅か14名の生
徒でスタートしたようです。井上先生の教育思想は、
社会への奉仕の精神を持った地域に貢献できる人材育
成でした。

今年の当校の重点目標は、①地域・社会の課題に気付
きを考える。②解決に向けて行動し貢献する。③貢献
することで自己有用感を感じ、真の強さを身に付ける。
この3つのステップで3つの力「考える力」、「貢献す
る力」、「困難から回復する力」を身に付けていきます。
大間々高校は自分の損得だけ考えず、利己的ではない利
他の精神を持った生徒を育てたいと思っています。そ
して利他の精神をもって地域に貢献する学校でありたい
と思います。

この様な生徒を育てる為に、月曜日の5時間目に実施
している「総合的な探究の時間」を「SDGsみらい探究」
と名付け、全ての生徒が3年間を通してSDGsの視点を
踏まえた社会の課題解決を目指す学習を行っています。

SDGs (Sustainable Development Goals, 持続可能な
開発目標) についてはもう良
くご存じかと思いますが、
2030年までに
持続可能でよ
りよい世界を
目指す国際
目標です。17の



ゴール・169のターゲットから構成され、地球上の「誰
一人取り残されない」ことを誓っています。

大間々高校のSDGsみらい探究で行っている授業をい
くつか紹介します。例えば、ゴール5のジェンダー平等
の授業では、男女のジェンダーギャップについて考え
たり、性的少数者に配慮した組織づくりについて考え
たり、多様性のある社会の実現に向けて学んでいます。

またサステイナブルファッションの授業では、私達
が安く手に入れている衣類の裏には、大量に廃棄され
ている衣類の問題や、外国の女性や幼い子どもたちが
劣悪な環境の中で安い賃金で働かされている実態を知
り、考えます。この授業はSDGsの12番、作る責任、
使う責任に関する学びとなります。

そして大間々高校では、この17のゴールでも特に2つ
のゴール、5番の「ジェンダー平等」と、11番の「住み
続けられるまちづくり」を二本柱にしています。合い
言葉は『多様性を認め合い、地域と共に』です。

具体的な取

組としては、
ジェンダー平
等の観点から
制服の自由化
があります。
一昨年、本校
が性別に関係
なく、スラッ
クス、スカ
ート、ネクタイ、リボン、どれも自由に選択OKとした



取組は、様々なメディアで取り上げられ、大きな反響
がありました。ただこの取組は規則だけ変えればいい
ということではなく、様々な課題がありました。先ず
導入されたばかりのスラックスを女子生徒が着用す
ることに勇気がいる、自分だけということでも周りの目
が気になる、学校の中に着用しやすい雰囲気を作る必要
がある、という事でした。生徒達は、着用し易い雰
囲気を作る為に、アンケート調査を行い、性的少数者
のためではなく、機能性や防寒など様々な理由からの着
用があることを周知し、「誰でも自由に着用したいもの
を着用しようよ」と呼び掛けるポスターの制作を行いま
した。その結果、徐々にスラックスを着用する女子
生徒が増え、現在の1年生においては、入学前にスラッ
クスを選んだり、両方購入したりした生徒が18%、今
後購入予定の生徒を含めるとスラックス所有率は33.3
%と3人に1人になります。2種類あるスラックスは男子
用、女子用ではなく、I型、II型と呼んでいます。

校内の雰囲気を変えることが出来たものの、生徒達は次の課題に気が付きました。学校の中は良くても一歩校門を出ると地域・社会の目が気になるというものでした。地域・社会の意識が変わっていないからです。学校の中では良くても地域の大人の方の見方、それからもっと重要な問題は就職や進学の試験に行く場合、先方に理解して戴けるか、という壁です。



そこで生徒達は地域・社会へ発信することを考えました。この写真は生徒達が撮ったものですが、「違うことはいいことだ」というキャッチコピー、メッセージとして、なりたい自分になろう、思い込みから自由へということが書いてあります。この写真をカレンダーにして地域に一件一件配って回りました。また動画の制作、配信も考えました。

企画・脚本・出演が本校の生徒、撮影・編集は立命館大学映像学部の学生さんに依頼しました。撮影時の様子やPRポスターなど本校HPにアップしていますので、後でご覧戴ければ幸いです。

この様な活動を率先して行っているのが、井上浦造みらい塾の生徒たちです。社会課題の解決に向けて取り組む本校の総合的な探求の時間をリードする有志のグループになります。わたらせ渓谷鐵道やみどり市観光課、みどり市観光大使、三方よしの会、立命館大学学生さんなどの外部の方達にご指導いただいております。インターアクトの活動と兼ねている生徒もいます。

具体的には、セクシュアルマイノリティ支援団体ハレルワの代表間々田氏との会談、大学の学長さんから講義を受けたり、ディスカッションを行ったりしました。上野千鶴子先生と生徒だけで90分間ディスカッションをしてライブ配信したことにより、随分度胸が付いたのではないかと思います。

そして、地域を支援するビジネスプランも考えてみました。わてつを利用した旅行のサブスクモデルを考え、群馬イノベーションアワードにチャレンジしてみました。結果、高校生約500組の中からファイナル進出6組に選ばれました。昨年12月5日にグリーンドーム前橋で行われたファイナルステージで発表した事は、生徒にとってとても貴重な経験になりました。

また、社会に開かれた学校としての昨年新たに実施した取組で、学校内にとどまらない町全体をフィールドとして文化祭を行いました。一昨年コロナ禍で文化祭が出来なかったのですが、昨年はコロナに負けない、生徒の学びを止めない新しいカタチの文化祭を考えていました。お客さんを学校に呼べないのであれば、生徒を地域に解放せばいいのではないかという発想です。生徒達が町に出て行って、町の文化や歴史を学びながら回るフィールドワークです。デジタルスタンプラリーをしながら、老舗のお菓子屋やお醤油のお店では、予め配られたチケットと品物を交換できます。わてつにも乗り水沼駅周辺でSDGsの視点を踏まえ写真を撮りSDGsフォトコンテストも行いました。この新しいカタチの文化祭の様子もダイジェストムービーとしてまとめHPにアップしてあります。こちらもご覧戴ければ幸いです。また、このフィールドワークは今年度も11月9日に実施する予定です。

最後にお知らせですが、今年も東京大学名誉教授の上野千鶴子先生との公開討論会の開催が決定しました。興味のある方は是非ご覧下さい。

大間々高校はこれからもみどり市唯一の高校として、

地域の皆様と共に生徒達が生き生きと活動する姿を伝え続けて行きます。これからもご指導のほど、宜しくお願いします。



群馬県立大間々高等学校インターアクトクラブ3年生の皆様
左から関根良衣さん、長谷美里奈さん、藤生茉優さん、落合凜さん

「大間々高等学校インターアクト活動報告」

皆さん、こんにちは。大間々高校インターアクトクラブです。いつもインターアクトの活動をご援助いただきありがとうございます。

私達は3年生4人、2年生2人、1年生6人で活動しています。昨年度は新入生が入らなかったため、後半は2年生のみで活動していました。今年度人数が増えたので活気ある活動ができています。

それでは、インターアクトの活動の様子を報告させていただきます。活動日は原則毎週金曜日の放課後、場所は北校舎の福祉室で行っています。

実は、私達が1年生の頃から新型コロナウイルス感染症拡大の影響で、校外でのイベントボランティア等は殆ど開催されず、校内での活動となっていますが、コロナ禍前の活動の様子をスライドでお伝えします。



これは、毎年大間々高校で実施されている「クリーン大作戦」です。私達インターアクトクラブが

植木鉢に花の寄せ植えを行っているところです。花に水やりを行い育ててきたところで、大間々駅や赤城駅など、日頃お世話になっている皆さんにお配りしていました。

みどり市主催のイベント「グリーンだよ、全員集合！」です。運営ボランティアスタッフとして参加しました。みどモスの生誕に立ち会うことができました。



ロータリークラブの皆さんとの合同例会の様子です。昨年度はコロナ禍だったため、活動報告の機会はありませんでした。今年度はお招きいただきありがとうございます。



インターアクトの年次大会の様子です。他校のインターアクトの皆さんと会える貴重な機会です。



特別養護老人ホーム「ながめの郷」の秋祭りボランティアスタッフの様子です。利用者さんとご家族の楽しみ会である秋祭りに参加し、売店のお手伝いをしました。



みどり市の子育て支援ボランティア「とまりぎ」さんにクリスマス会の応援スタッフとして参加しました。



みどり市民スポーツフェスティバルのボランティアスタッフの様子です。様々なスポーツの運営に携わりました。



上の2枚の写真は校内の活動の様子です。部員の親睦を兼ねてクリスマスケーキづくりを行いました。また野球部に千羽鶴を折って必勝祈願に渡しました。

次にコロナ禍の活動です。活動は縮小され、校外のボランティアスタッフとしての依頼はなくなりました。

昨年度の年次大会はオンラインで行われました。実際に会えないので残念でした。



パラピクイヤーだったので、パラスポーツとしてのボッチャを知るために

講師の方をお招きして体験しました。

オープンスクールに点字体験を行ってもらい、点字を学びました。上手に打てませんがなんと

か名前くらいは打てるようになりました。

オープンスクールの様子です。ボッチャや点字の体験をしてもらいました。ボッチャは簡単のできるもので中学生の皆さんは楽しんでくれました。



認知症サポーター講座です。高齢化が進む現代の課題を知る為に、市役所の方



を講師にお招きして学びました。

校内清掃の様子です。昨年は落ち葉掃きやガラス磨きなど校内をクリーンにする活動を行いました。

コロナ禍でだいぶ活動が狭まっていますが、奉仕の精神を忘れずに自分達ができることを続けて行きたいと思ひます。ご清聴ありがとうございました。

友好クラブの栃尾RCさんと親睦ゴルフを行う

友好クラブの栃尾RCさんにお誘い戴き、5月29日(日)長岡カントリー倶楽部で両クラブの親睦ゴルフコンペに参加しました。

当クラブは高森会長はじめゴルフ部員12名、栃尾RCさんは前回(昨年11月6日赤城国際CCにて)優勝した齋藤会長はじめ11名が参加しました。

プレー終了後コンペルームで表彰式を行い、更なる両クラブの親睦を図りました。当日の結果は下記の通りです。

- 優勝 天沼 一夫君
- 準優勝 下井田秀一君
- 第3位 今泉 攻一君



栃尾RC齋藤会長から
天沼バスト会長へ優勝カップ授与



理事会報告 6月3日

1. IM決算を承認する。
2. 樹徳高校福田先生依頼のウクライナ支援は、既に地区で行っているのでクラブとして支援しない。
3. クラブ新事務所移転や費用について承認する。
4. 予算執行状況の確認を行う。

ダスキン渡良瀬西久保店

ディレクター 青山 桃子

伊勢崎市西久保町3-899-4

TEL 0270-63-2929

《次例会予告》

6月17日(金) さよなら例会

点鐘 18:30、会場 伊香保温泉「ホテル木暮」